

平成 23 年 7 月 15 日

各 位

エー・アイ・キャピタル株式会社

## AIC Asia Opportunity Fund, L.P.のセカンドクローズについて

エー・アイ・キャピタル株式会社(代表取締役社長:清水 達平、以下「AIC」)は、アジアのプライベート・エクイティ・ファンド(以下「PEファンド」)を投資対象とする「AIC Asia Opportunity Fund, L.P.」(以下「本ファンド」)のセカンドクローズを 2011 年 7 月 8 日に行いました。

本ファンドは、日本政策投資銀行(代表取締役社長:室伏 稔)、三井住友銀行(頭取:國部 毅)、三菱商事(代表取締役社長:小林 健)の出資を得て、2011 年 3 月 30 日に設立(ファンド設立時のプレスリリースにつきましては、2011 年 5 月 30 日付弊社ホームページ掲載の「アジアを投資対象とするファンドの設立及び出資について」をご参照ください)されており、セカンドクローズでは、年金基金を含む大手国内機関投資家が新規投資家として参加し、外部投資家からの本ファンドへの出資コミット金額は、当初の募集目標である 1 億 5,000 万ドルとなりました。

本ファンドは、PEファンドの既存出資者のファンド持分を取得(セカンダリー投資)する日本初の本格的なセカンダリーファンドであり、投資対象を成長著しい中国、インド、東南アジア、オーストラリア等アジア地域の良好な運用実績を持つPEファンドに限定するという点で世界的にみても新しいタイプのファンドです。セカンダリー投資の活用により投資先ファンドに対する透明性を確保するとともに、出資コミット金額の早期組入れとJカーブ効果の緩和、投資資金の早期回収を目指します。既に、アジアの優良マネージャーが運用するPEファンド 3 本を取得(これら 3 ファンドに対する投資金額は約 5,800 万ドル)し、投資も順調に進んでおります。

PEファンド投資の分野で新たな投資機会を提供することで日本国内のPEファンド投資家の裾野拡大に寄与するべく、最大ファンド総額 2 億ドルの募集に向けて、今後も国内機関投資家向けの本ファンドの募集活動を継続して参ります。

(注)PE ファンドとは、主に未公開企業の株式に投資を行い、その企業の成長や再生の支援を通じて企業価値を高めた後に IPO(株式公開)や他社への売却により投資回収を図るファンドです。

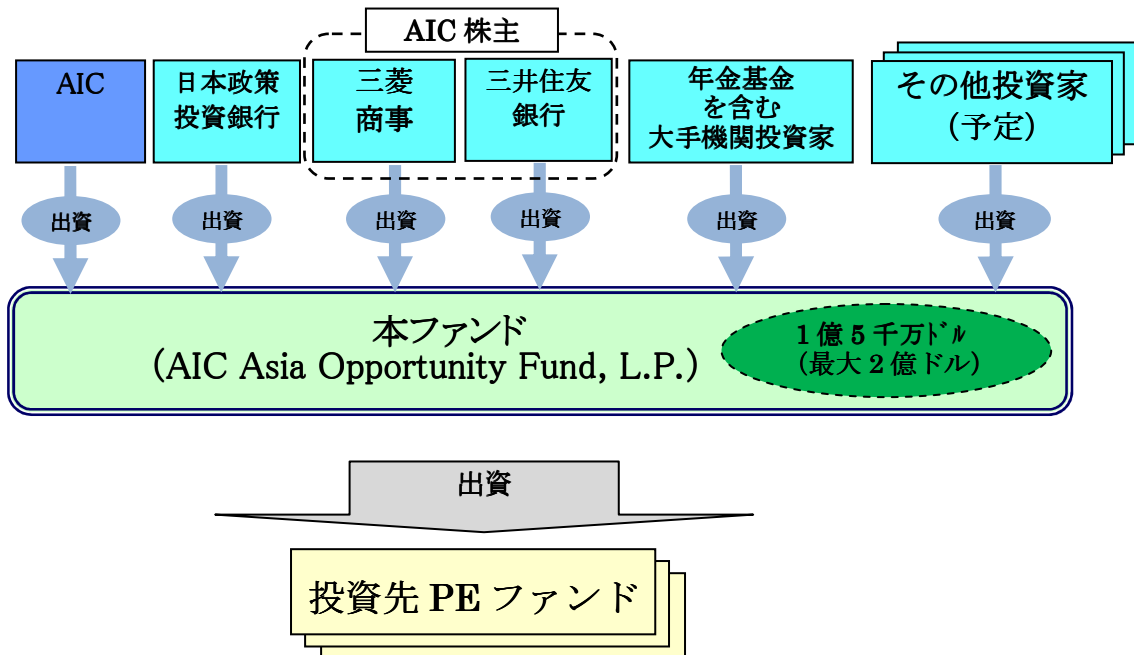
[エー・アイ・キャピタル株式会社の概要]

項目	内容
商号	エー・アイ・キャピタル株式会社
設立年月日	平成 14 年 7 月 15 日
代表取締役	清水 達平
所在地	東京都千代田区丸の内 1-9-1 丸の内中央ビル 10 階
資本金	4 億円
株主構成	三菱商事株式会社 51% 大同生命保険株式会社 25% 株式会社三井住友銀行 20% 三菱 UFJ 信託銀行株式会社 4%
事業内容	プライベート・エクイティ投資に特化したファンド・オブ・ファンズの運営、投資運用サービス、投資助言サービス、モニタリング・サービス

[本ファンドの概要]

項目	内容
名称	AIC Asia Opportunity Fund, L.P.
募集期間	平成 24 年 3 月末迄(予定)
目標ファンド総額	1 億 5,000 万ドル(最大 2 億ドル)
運用会社	AIC
ファンド出資者	日本政策投資銀行、三井住友銀行、三菱商事、年金基金を含む大手機関投資家、その他投資家(予定)

[ファンドスキーム図(予定)]



【お問い合わせ先】

エー・アイ・キャピタル株式会社 齋藤、中澤 TEL: 03-5218-5256